

科目名	中医学概論 2							年度	2025
英語科目名	Chinese Traditional Medicine 2							学期	後期
学科・学年	鍼灸科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	矢野恭一郎		教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師	

【科目の目的】

中医学の基礎理論は、陰陽五行、気血津液、経絡、臓腑、病因などの各種の理論であり、それらは、四診、八綱、気血、臓腑、病邪、外感熱病などの弁証方法、治則と治法などで構成されている。また、中医学による診断、治療をおこなうには、人体の全体性と人体と自然界との関係を表した、整体観を理解することが必要である。それらの理解、把握を目的とする。

【科目の概要】

- ・中医学の基礎理論と弁証論治を理解する
- ・中医学の整体観を理解する

【到達目標】

- A:各臓腑弁証(五臓弁証)を理解出来る
 B:各臓腑弁証(六腑弁証)を理解出来る
 C:各臓腑弁証(臓腑兼弁証)を理解出来る
 D:気血津液弁証と臓腑弁証を合わせ理解出来る
 E:弁証論治というものが理解出来る

【授業の注意点】

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	各五臓弁証を理解出来た(100%)	各五臓弁証を90～80%程度理解することが出来た	各五臓弁証を80～70%程度理解することが出来た	各五臓弁証を70～60%程度理解することが出来た	各五臓弁証の理解が60%以下にとどまった
到達目標 B	各六腑弁証を理解出来た(100%)	各六腑弁証を90～80%程度理解することが出来た	各六腑弁証を80～70%程度理解することが出来た	各六腑弁証を70～60%程度理解することが出来た	各六腑弁証の理解が60%以下にとどまった
到達目標 C	各臓腑兼弁証を理解出来た(100%)	各臓腑兼弁証を90～80%程度理解することが出来た	各臓腑兼弁証を80～70%程度理解することが出来た	各臓腑兼弁証を70～60%程度理解することが出来た	各臓腑兼弁証の理解が60%以下にとどまった
到達目標 D	臓腑弁証と気血津液弁証を合わせ理解出来た(100%)	臓腑弁証と気血津液弁証を合わせ90～80%理解出来た	臓腑弁証と気血津液弁証を合わせ80～70%理解出来た	臓腑弁証と気血津液弁証を合わせ70～60%理解出来た	臓腑弁証と気血津液弁証を合わせたものについての理解が60%以下にとどまった
到達目標 E	弁証論治が理解出来た(100%)	弁証論治が90～80%程度理解出来た	弁証論治が80～70%程度理解出来た	弁証論治が70～60%程度理解出来た	弁証論治の理解が60%以下にとどまった

【教科書】

自作プリント、東洋医学概論 医道の日本社、問診のすすめ 東洋医学術出版社

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

期末試験(100%)

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		中医学概論 2			年度	2025
英語表記		Chinese Traditional Medicine 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	臓腑弁証・肝	肝弁証を理解する	1 肝の生理作用を理解する	肝の生理作用を理解出来た	1	
			2 肝の照応関係を理解する	肝の照応関係を理解出来た		
			3 肝弁証を理解する	肝弁証を理解出来た		
2	臓腑弁証・肝	肝弁証を理解する	1 肝の生理作用を理解する	肝の生理作用を理解出来た	1	
			2 肝の照応関係を理解する	肝の照応関係を理解出来た		
			3 肝弁証を理解する	肝弁証を理解出来た		
3	臓腑弁証・心	心弁証を理解する	1 心の生理作用を理解する	心の生理作用を理解出来た	1	
			2 心の照応関係を理解する	心の照応関係を理解出来た		
			3 心弁証を理解する	心弁証を理解出来た		
4	臓腑弁証・心	心弁証を理解する	1 心の生理作用を理解する	心の生理作用を理解出来た	1	
			2 心の照応関係を理解する	心の照応関係を理解出来た		
			3 心弁証を理解する	心弁証を理解出来た		
5	臓腑弁証・脾	脾弁証を理解する	1 脾の生理作用を理解する	脾の生理作用を理解出来た	1	
			2 脾の照応関係を理解する	脾の照応関係を理解出来た		
			3 脾弁証を理解する	脾弁証を理解出来た		
6	臓腑弁証・脾	脾弁証を理解する	1 脾の生理作用を理解する	脾の生理作用を理解出来た	1	
			2 脾の照応関係を理解する	脾の照応関係を理解出来た		
			3 脾弁証を理解する	脾弁証を理解出来た		
7	臓腑弁証・肺	肺弁証を理解する	1 肺の生理作用を理解する	肺の生理作用を理解出来た	1	
			2 肺の照応関係を理解する	肺の照応関係を理解出来た		
			3 肺弁証を理解する	肺弁証を理解出来た		
8	臓腑弁証・肺	肺弁証を理解する	1 肺の生理作用を理解する	肺の生理作用を理解出来た	1	
			2 肺の照応関係を理解する	肺の照応関係を理解出来た		
			3 肺弁証を理解する	肺弁証を理解出来た		
9	臓腑弁証・腎	腎弁証を理解する	1 腎の生理作用を理解する	腎の生理作用を理解出来た	1	
			2 腎の照応関係を理解する	腎の照応関係を理解出来た		
			3 腎弁証を理解する	腎弁証を理解出来た		
10	臓腑弁証・腎	腎弁証を理解する	1 腎の生理作用を理解する	腎の生理作用を理解出来た	1	
			2 腎の照応関係を理解する	腎の照応関係を理解出来た		
			3 腎弁証を理解する	腎弁証を理解出来た		
11	六腑弁証	六腑弁証を理解する	1 六腑の生理作用を理解する	六腑の生理作用を理解出来た	1	
			2 六腑の照応関係を理解する	六腑の照応関係を理解出来た		
			3 六腑弁証を理解する	六腑弁証を理解出来た		
12	六腑弁証	六腑弁証を理解する	1 六腑の生理作用を理解する	六腑の生理作用を理解出来た	1	
			2 六腑の照応関係を理解する	六腑の照応関係を理解出来た		
			3 六腑弁証を理解する	六腑弁証を理解出来た		
13	臓腑兼弁証	臓腑兼弁証を理解する	1 臓腑の協調関係を理解する	臓腑の協調関係を理解出来た	1	
			2 気機を理解する	気機を理解出来た		
			3 臓腑兼弁証を理解する	臓腑兼弁証を理解出来た		
14	臓腑兼弁証	臓腑兼弁証を理解する	1 臓腑の協調関係を理解する	臓腑の協調関係を理解出来た	1	
			2 気機を理解する	気機を理解出来た		
			3 臓腑兼弁証を理解する	臓腑兼弁証を理解出来た		
15	後期総復習	後期また一年間の理解度をはかる	1 臓腑弁証の確認	臓腑弁証を確認出来た	1	
			2 六腑弁証の確認	六腑弁証を理解出来た		
			3 臓腑兼弁証の確認	臓腑兼弁証を確認出来た		

評価方法：1. 口頭確認、2. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等